

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社エコノス 上場取引所 札
コード番号 3136 URL https://www.eco-nos.com
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 長谷川勝也
問合せ先責任者（役職名） 管理本部長（氏名） 副島譲二（TEL）011-875-1996
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年11月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,357	8.0	135	17.4	114	19.3	78	22.1
2024年3月期中間期	2,183	6.0	115	11.5	95	15.7	64	△38.9
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
		円 銭		円 銭				
2025年3月期中間期		59.40		-				
2024年3月期中間期		48.65		-				

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	2,792	858	30.7
2024年3月期	2,740	782	28.6

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 858百万円 2024年3月期 782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	0.0	0.0
2025年3月期	-	25.00			
2025年3月期（予想）			-	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期第2四半期末配当金の25.00円は特別配当であります。

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,568	2.3	217	△4.8	168	△9.8	120	15.8	91.02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期中間期	1,318,748株	2024年3月期	1,318,748株
-------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	289株	2024年3月期	289株
-------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	1,318,459株	2024年3月期中間期	1,318,459株
-------------	------------	-------------	------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当中間会計期間の末日現在において判断したものであります。

当中間会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続くものの、不安定な世界情勢や為替の変動、物価の上昇による国内景気低迷への懸念等、先行きの不透明な状況が続いております。

当社が主たる事業としているリユース業界においては、物価上昇の影響を受けた節約志向や持続可能な社会に対する意識の向上からリユース品の需要は増加傾向が続いており、市場全体が継続して成長しております。

当社においても、宝飾品、楽器、フィギュア、音楽・映像ソフトなどのジャンルが引き続き堅調に拡大しました。

また、リユース品の買取強化、人材不足解消に向けた採用活動、社内研修整備を中心とした人材育成等に取り組んでまいりました。

なお、当中間会計期間において、2024年5月に判明いたしました当社従業員による不正行為の疑いに伴い要した調査費用および会計監査に係る追加費用の合計額21,614千円を計上しております。

以上の結果、当中間会計期間の業績は、売上高2,357,967千円(前年同期比8.0%増)、営業利益135,993千円(前年同期比17.4%増)、経常利益114,099千円(前年同期比19.3%増)、中間純利益78,318千円(前年同期比22.1%増)となり不正関連の追加費用を計上したものの増収増益となりました。

また、2024年7月26日付「再発防止策の策定に関するお知らせ」に記載しました不正再発防止策につきましても順次取り組んでおります。

なお、配当につきましては、上記の業績や経営環境等を総合的に勘案した結果、2024年6月28日公表の配当予想のとおり、2024年9月30日を基準日とする1株当たり25円の特別配当を中間配当として実施することいたしました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

(リユース事業)

リユース事業におきましては、トレーディングカードの需要は落ち込みがあったものの、宝飾品、楽器、フィギュア、音楽・映像ソフトなどの幅広いジャンルで需要が伸び、店頭販売、インターネット販売ともに前年度を上回る売上高となったことで、既存店の売上高が前年同期比7.6%増と好調に推移しました。また、リユース品の買取についても前年同期比3.5%増と堅調に推移しました。

以上の結果、当中間会計期間の業績につきましては、売上高2,356,189千円(前年同期比8.0%増)、セグメント利益は274,468千円(前年同期比17.3%増)となりました。

当中間会計期間末現在におけるリユース事業の各業態別の店舗数は以下のとおりであります。

(単位：店)

	ブックオフ	ハードオフ	オフハウス	ホビーオフ	ガレージオフ	合計
店舗数	17	15	17	17	1	67

(注) ブックオフ事業部の店舗数にはインターネット販売の1店舗を含みます。

なお、第3四半期会計期間に3店舗の新規出店を予定しております。

(その他)

本セグメントは報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業であります。

本セグメントの当中間会計期間の業績は前年同期並みの売上高1,778千円、セグメント利益は1,502千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末における流動資産は、1,789,439千円となり、前事業年度末と比べて92,258千円の増加となりました。これは、主に現金及び預金の増加78,292千円および商品の増加22,057千円によるものです。

また、当中間会計期間末における固定資産は、1,003,240千円となり、前事業年度末と比べて40,574千円の減少となりました。これは、主に有形固定資産の減少32,304千円および繰延税金資産の減少6,137千円によるものです。

この結果、総資産は2,792,680千円となり、前事業年度末と比べて51,683千円増加となりました。

(負債)

当中間会計期間末における流動負債は、795,587千円となり、前事業年度末と比べて30,714千円の増加となりました。これは、主に短期借入金の増加100,000千円、未払金の減少27,245千円、1年以内返済予定の長期借入金の減少13,260千円、未払消費税等の減少11,830千円および賞与引当金の減少11,074千円によるものです。

また、当中間会計期間末における固定負債は、1,138,935千円となり、前事業年度末と比べて54,442千円の減少となりました。これは、主に長期借入金の減少27,740千円およびリース債務の減少26,089千円によるものです。

この結果、負債合計は1,934,523千円となり、前事業年度末に比べて23,727千円減少となりました。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は、858,156千円となり、前事業年度末と比べて75,411千円の増加となりました。これは、主に中間純利益78,318千円の計上によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は前事業年度末に比べ78,292千円増加し、574,187千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は53,617千円となりました。これは、主に税引前中間純利益114,099千円の資金獲得があった一方で、未払金の減少28,149千円および棚卸資産の増加22,057千円の支出があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は7,870千円となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出5,418千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は32,545千円となりました。これは、主に短期借入金の増加100,000千円、長期借入れによる収入110,000千円および長期借入金の返済151,000千円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年6月28日付の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	495,895	574,187
売掛金	159,764	151,653
商品	989,090	1,011,148
前払費用	50,581	50,029
その他	1,849	2,420
流動資産合計	1,697,181	1,789,439
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	280,193	260,410
その他(純額)	345,427	332,907
有形固定資産合計	625,621	593,317
無形固定資産	1,380	1,380
投資その他の資産		
敷金	283,238	283,206
その他	133,574	125,335
投資その他の資産合計	416,812	408,542
固定資産合計	1,043,815	1,003,240
資産合計	2,740,996	2,792,680
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,259	9,715
短期借入金	110,000	210,000
1年内返済予定の長期借入金	271,003	257,743
リース債務	50,063	51,564
未払金	75,956	48,711
未払費用	82,171	84,670
未払法人税等	39,126	42,128
未払消費税等	50,516	38,685
契約負債	7,955	7,047
ポイント引当金	728	639
賞与引当金	50,224	39,150
その他	18,868	5,531
流動負債合計	764,872	795,587
固定負債		
長期借入金	587,443	559,703
リース債務	402,221	376,131
長期末払金	28,826	26,724
退職給付引当金	75,321	76,473
資産除去債務	98,076	98,414
その他	1,489	1,489
固定負債合計	1,193,378	1,138,935
負債合計	1,958,251	1,934,523

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	335,903	335,903
資本剰余金	284,230	284,230
利益剰余金	145,721	224,039
自己株式	△164	△164
株主資本合計	765,691	844,009
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	17,053	14,147
評価・換算差額等合計	17,053	14,147
純資産合計	782,745	858,156
負債純資産合計	2,740,996	2,792,680

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,183,180	2,357,967
売上原価	727,580	774,662
売上総利益	1,455,600	1,583,304
販売費及び一般管理費	1,339,713	1,447,311
営業利益	115,886	135,993
営業外収益		
受取配当金	699	701
受取手数料	4,247	3,540
助成金収入	-	5,000
その他	3,670	4,326
営業外収益合計	8,617	13,568
営業外費用		
支払利息	28,225	26,011
不正関連費用	-	8,614
その他	670	836
営業外費用合計	28,896	35,462
経常利益	95,607	114,099
税引前中間純利益	95,607	114,099
法人税、住民税及び事業税	9,550	28,907
法人税等調整額	21,918	6,874
法人税等合計	31,469	35,781
中間純利益	64,138	78,318

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	95,607	114,099
減価償却費	37,936	38,390
長期前払費用償却額	1,100	850
受取利息及び受取配当金	△700	△720
支払利息	28,225	26,011
不正関連費用	-	8,614
売上債権の増減額(△は増加)	△13,535	8,110
棚卸資産の増減額(△は増加)	△39,594	△22,057
仕入債務の増減額(△は減少)	1,516	1,456
未払消費税等の増減額(△は減少)	14,665	△11,830
未払金の増減額(△は減少)	△5,590	△28,149
未払費用の増減額(△は減少)	△665	2,464
賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,294	△11,074
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△888	△89
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,628	1,151
その他	14,662	△13,778
小計	107,073	113,449
利息及び配当金の受取額	700	720
利息の支払額	△28,310	△25,894
特別調査費用等の支払額	-	△8,614
法人税等の支払額	△11,684	△26,042
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,778	53,617
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,833	△5,418
投資有価証券の取得による支出	△237	△243
その他	△2,194	△2,208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,265	△7,870
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	100,000
長期借入れによる収入	150,000	110,000
長期借入金の返済による支出	△151,238	△151,000
長期未払金の返済による支出	△1,340	△1,866
リース債務の返済による支出	△22,662	△24,588
財務活動によるキャッシュ・フロー	74,758	32,545
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	111,270	78,292
現金及び現金同等物の期首残高	517,048	495,895
現金及び現金同等物の中間期末残高	628,319	574,187

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
地代家賃	204,428千円	205,354千円
給与手当	279,328 "	303,993 "
雑給	333,185 "	343,233 "
減価償却費	37,936 "	38,390 "
退職給付費用	5,524 "	3,438 "
賞与引当金繰入額	11,533 "	39,150 "
ポイント引当金繰入額	△888 "	△89 "

※2 当中間会計期間における不正関連費用8,614千円は、2024年5月に判明いたしました当社従業員による不正行為の疑いに伴い要した調査費用です。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年11月14日 取締役会	普通株式	32,961	25.00	2024年9月30日	2024年11月28日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額25円は、特別配当であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	2,181,402	2,181,402	1,778	2,183,180	-	2,183,180
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,181,402	2,181,402	1,778	2,183,180	-	2,183,180
セグメント利益	234,031	234,031	1,502	235,533	△119,646	115,886

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業であります。
 2. セグメント利益の調整額△119,646千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	2,356,189	2,356,189	1,778	2,357,967	-	2,357,967
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,356,189	2,356,189	1,778	2,357,967	-	2,357,967
セグメント利益	274,468	274,468	1,502	275,970	△139,977	135,993

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業であります。
 2. セグメント利益の調整額△139,977千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりです。

前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

事業区分別の内訳

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	リユース 事業	計		
ブックオフ	603,585	603,585	-	603,585
ハードオフ	458,190	458,190	-	458,190
オフハウス	641,376	641,376	-	641,376
ホビーオフ	415,631	415,631	-	415,631
ガレージオフ	18,366	18,366	-	18,366
ロジスティクス事業	9,942	9,942	-	9,942
3R事業	34,309	34,309	-	34,309
その他	-	-	-	-
顧客との契約から生じる収益	2,181,402	2,181,402	-	2,181,402
その他の収益	-	-	1,778	1,778
外部顧客への売上高	2,181,402	2,181,402	1,778	2,183,180

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業であります。

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

事業区分別の内訳

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計
	リユース 事業	計		
ブックオフ	629,386	629,386	-	629,386
ハードオフ	505,655	505,655	-	505,655
オフハウス	702,419	702,419	-	702,419
ホビーオフ	448,402	448,402	-	448,402
ガレージオフ	19,963	19,963	-	19,963
ロジスティクス事業	15,652	15,652	-	15,652
3R事業	34,708	34,708	-	34,708
その他	-	-	-	-
顧客との契約から生じる収益	2,356,189	2,356,189	-	2,356,189
その他の収益	-	-	1,778	1,778
外部顧客への売上高	2,356,189	2,356,189	1,778	2,357,967

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に不動産事業であります。

2. 当中間会計期間において、ロジスティクス事業の一部をブックオフへ区分変更いたしました。これに伴い、前中間会計期間の数値についても組み替えて表示しております。